



会長 布施 孝 尚
幹事 加藤 亮 夫
会報 猪股 育 夫
例会場 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327



ガバナー月信



佐沼RCホームページ

第2969回例会 2025. 9. 25 No.11

本日の出席率

- ・本日の出席率 76%

ニコニコボックス

- ・布施孝尚会長 今日は及川昭宏会員の卓話です。よろしくお願ひいたします。
- ・阿部泰彦会員 及川昭宏会員の卓話楽しみに。
- ・高田次雄会員 コメバブル戸惑う農家、食卓はため息。適正水準見えず。コメ離れ心配。及川昭宏会員の卓話楽しみです。
- ・及川昭宏会員 本日は、よろしくお願ひします。きつと、つまらないですけど。
- ・森田陽子会員 2回目の例会出席です。どうぞよろしくお願ひ致します。
- ・吉田佳代会員 本日もお願ひします。
- ・加藤亮幹事以下 及川昭宏会員の卓話に期待して。
千葉吉男会員 佐竹孝行会員 佐々木源悦会員
岩渕正彦会員 高橋利光会員 山田正会員
小野寺伸浩会員 武川毅会員 杉田広仁会員
及川富男会員 大畑好司会員 千葉正宏会員
佐藤哲弥会員 志賀昭洋会員 佐藤利尚会員
村上正弘会員 及川幾雄会員 佐藤郁子会員
佐藤淳会員 渡辺光太郎会員 岡本健一会員
千葉正洋会員

以上、ありがとうございました。

会長要件 布施孝尚会長

10月24日は「世界ポリオデー」です。ロータリークラブは、ポリオ撲滅に大きな役割を果たしていることは、会員の皆さんは十分ご存知のことと思います。

本日は、ロータリーのポリオ撲滅の取り組みについ

て、お話をしたいと思います。

40年前、ポリオは世界の3分の2の地域で流行していました。そこで、ロータリーとユニセフが手を取り合い、ポリオ根絶を目指す大規模な世界的キャンペーンを開始しました。これは今では「史上最大級の公衆衛生の成功事例」のひとつとして認められています。

世界中の国々の中で約3分の2の国でポリオが蔓延していましたが、今日ポリオはアフガニスタンとパキスタンのわずか2ヶ国でしか流行していません。

2025年2月6日午前8時、特別なことが起ころうとしています。パキスタン全土で、小さなチームたちが壮大な目標を胸に集まっています。国中の保健センターでは、何千人ものポリオワクチン接種者たちが、かつてない規模の接種活動に乗り出しています。1週間足らずで、国内の4,500万人の子どもたちが訪問され、確認され、そしてこの衰弱性の病気に対するワクチンを接種されます。

ポリオとの戦いでは、ひとりも取りこぼしてはならない、だから時間を無駄にできません。勇敢なワクチン接種チームは、どれほど遠く離れた家でも訪れるために散らばっていきます。

この接種キャンペーンの対象は5歳以下のすべての子どもです。ワクチンはクールボックスに入れて運ばれます。摂氏約8度（華氏46度）以下に保たれなければ効果がなくなるからです。

経口ワクチンを2滴投与したあと、タヒラとオベイドは接種を受けた子どもの指に消えないインクで印をつけ、接種漏れがないようにします。家の壁にも情報が刻印され、接種済みであることがわかるようになります。保健担当者は彼らのルートと接種した子どもの人数を丁寧に記録し、残った貴重なワクチンを冷蔵庫に

戻して保管します。

新しい日、新しい場所、しかし使命は同じです。

パキスタン南部では冬でも日中の気温が華氏90度半ば（摂氏約35度）に達し、ワクチンの保存温度を維持するために大きな負担がかかります。砂漠の一部では、電気の届かない地域に住む人々のため、チームが一時的な「コールドチェーン」（低温輸送網）を砂漠全体に構築しなければなりません。

これは驚くべき偉業です。しかし、何十年にもわたる経験、投資、そしてユニセフや数えきれないロータリー会員とのパートナーシップによって、何百万人もの献身的な接種者たちが活動を続け、私たちはゴール目前にいます。

私たちはポリオを根絶するために立ち上がりました。そして必ずやり遂げます。最後の障害は、もう目の前です。私たちは決してあきらめません。

「パキスタンをポリオのない国に」。それは、スリニヴァス博士、ポリオ根絶パートナーたち、そしてパキスタン政府から、パキスタンの子どもたちへの最高の贈り物となるでしょう。

幹事報告 加藤亮幹事

- ・ガバナー事務所より

RLI研修パートⅠの修了証が届く（佐藤哲弥会員）

- ・劇団ドリーム☆キッズより

ミュージカル公演協賛に対するお礼状が届く

©2024-2025年度100%出席表彰（24名）

太田陽平会員 大畑好司会員 布施孝尚会員
及川昭宏会員 佐々木源悦会員 杉田広仁会員
高橋利光会員 岡本健一会員 村上正弘会員
加藤亮会員 阿部泰彦会員 佐藤早智子会員
富士原裕子会員 小野寺伸浩会員 佐藤利尚会員
高田次雄会員 千葉吉男会員 熊谷敏明会員
千葉正宏会員 佐藤哲弥会員 佐藤敬喜会員
菅野幸一郎会員 岩渕正彦会員 佐藤郁子会員



2024-2025年度100%出席者表彰

今週のスピーチ

及川昭宏会員

ここ数年来、前でしゃべることといえば、報告事項、会長要件、フォーラムなどでした。そのため、卓話は実に久し振りで緊張しています。今年度は、会長経験者が順番に、これまでの活動で得たことを紹介するというお題なので、それに準じてお話をします。

さて、みなさん覚えていますか？

○加湿器の変遷（及川電気紙芝居）

加熱式



ストーブとセット。やけどの危険。灯油ストーブの上でひっくり返ると火事。

加熱式



単独利用可能。エアコン暖房と併用可、飽和水蒸気量上限までしか加熱できない。

超音波式



単独利用可能。エアコン暖房と併用可。水を微粒子で噴出するので際限なく加湿できる。加熱しないので次亜塩素水やミネラル水利用可。コロナ禍で重宝された。

加熱式



単独利用可能。エアコン暖房と併用可。加熱するので、ある程度殺菌される。

簡単な変遷ではありますが、重要なのは「なぜこうなったのか？」という点です。必要に応じて変わった訳ですが、その理由を理解していないと、とんでもないミスをおこすことになります。「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」という言葉があります。つまり、痛い目に合わないかわからないということです。

○Know-howとKnow-Why

- ・Know-how：物事の手順や知識、技術、コツなどの専門的な方法。つまり「バカ除け」ってやつですね。

- ・Know-Why：「なぜそれを使うのか」という物事の理由、原理、目的、動機を理解する知識。

Know-Whyを理解することで、状況の変化に対応できたり、よりの確な判断ができ、応用力や問題解決能力が向上します。

東日本大震災のとき、「想定外」という言葉をよく耳にしました。Know-howだけでは、How-toから外れた場合に対応できないと、ということになります。

○ダンバー数（Dunbar's number）

イギリスの進化人類学者、ロビン・ダンバーが提唱しました。

- ・人が親密な人間関係を維持できるとされる認知的上限人数は、約150人。
- ・霊長類の脳の大きさと社会集団の大きさととの関係に基づいて推定されています。
- ・組織論やコミュニティ運営の目安としても活用されています。
- ・さらに、5人、15人、50人、150人、500人、1,500人といった同心円上の人間関係の階層構造も提唱され、関わりの深さに応じた人数が示されています。

○大組織が存在できる理由

五大文明以降、数万人規模の集団が存在できた理由は、宗教や法律といった「約束事」ができたためです。集団を存続させるという目的があったから、必要になったわけです。

○なぜポール・ハリスはロータリーを作ったのか？

1905年2月23日、シカゴのポール・ハリス（当時36歳）は、仲間3人とともにロータリークラブを創設しました。

理由はなんと…「寂しかったから」。

「私はとにかく寂しかった。よそ者同士が、商売でも友情でも、一つになれる憩いの場が欲しかった。」というのが彼の思いでした。これは実話です。

○時代背景

当時のアメリカのビジネス方針は「拝金主義」。金儲けは正義であり、嘘も方便。コンペティターより先んじれば何でもありという混沌とした時代…いや、無法時代だったといえるでしょう。

例として、1900年前後にキュリー夫妻がラジウムとポロニウムを発見しました。放射性物質の特性は医薬品や美容品に活用され始めましたが、その危険性の認識は低く、ラジウムを使った「万能薬」まで開発されるなど、誤用も行われました。

- ・放射能の誤用：ラジウムが「万能薬」として期待され、医薬品や美容品に利用される。
- ・他にも「嘘っぱちの薬」が多数現れ、この時代は薬品が一大市場を形成しました。

これでは「職業奉仕」の考えや「親睦」が生まれるのも当然だ、という感想です。

いよいよここからが本題（前振り長えし）

以上を踏まえてですが、ロータリーの看板を背負う以上、「定款」って重要なんですよね。そこで、2016年からこの3回で大きく変わった点を整理してみます。

◎定款の主な変更点

- ・職業分類の廃止→職業上の人数制限も自動的に廃止。
- ・会長・直前会長の役割変更→会長は会務、直前会長は事業担当と明文化。
- ・公職者（政治家）の会員登録不可（条件付き）→条項自体が削除。
- ・会員の住所要件→削除。
- ・例会の回数→月2回までで可。
- ・例会参加方法→電話参加は以前からOK、コロナ以降はWEBも可。
- ・出席免除会員→条件を満たせば届け出のみで理事会承認不要。
- ・新入会員の選挙→廃止、全会員への意見聴取に変更。
- ・ローターアクト→会員扱いとなり、負担金が必要。
- ・業種専門クラブの設立可→例：金融機関の会員だけのクラブ。
- ・趣味クラブの設立可→例：ゴルフや釣りのクラブ。

○定款以外の変更点

- ・公共イメージ：共通ロゴの利用厳守。既存のバッジは利用可。
- ・差別用語の撤廃：令夫人→パートナー
chairman→chairperson
Miss/Mrs.→Ms.

○定款ってさ…

会社では、定款は「憲法」に相当するといわれます。熟読まではしなくとも、少しは覚えておいてほしいものです。

○目的

「会員を増やさないと維持できねえし…」これが正直な理由ですね。

○結論

まあ、そこそこ守って、楽しい活動をするのが一番ですね。

前振りのほうが長くなったことを陳謝いたします。



RLI研修パートⅠ修了証の授与
佐藤哲弥会員